

講演

ナカシマプロペラの推進性能、操船性能の向上に向けた取り組みについて

(第117回月例会)

海運分野においても地球温暖化防止を進めるために、GHG（温室効果ガス）排出削減策として新たな燃料に対応した機関の開発や、風力推進装置の開発がなされておりますところ、今般、ナカシマプロペラ株式会社と国立研究開発法人海上・港湾・航空技術研究所 海上技術安全研究所が共同開発した高度空気潤滑システムを適用し、GHG排出量を減らして地球温暖化防止に貢献する内航貨物船「ちゅらさん」が令和7年1月に大阪—沖縄航路に就航しました。

今回は、ナカシマプロペラ株式会社から講師を迎え、高度空気潤滑システムなどを中心にナカシマプロペラの推進性能、操船性能の向上に向けた取り組みについて講演していただきます。

■講師

ナカシマプロペラ株式会社 国内営業部営業グループ 係長 尾島 憲太郎 氏
同 エンジニアリング本部イノベーション室 係員 松家 隆雄 氏

■開催日時

令和7年4月23日（水）15:00～16:00頃まで

■開催場

神戸市中央区東町115番地 神戸市中央区文化センター 10階
1001-1002会議室（定員 50名）



■主催

公益社団法人 神戸海難防止研究会（担当：渡川又は藤原）
電話 078（332）2035

入場無料（定員50名）